

美杉台の丘より

【学校教育目標】「笑顔 あいさつ 学び合い」



飯能市立美杉台中学校

令和5年3月1日(水)

第14号 校長 戸口智雄

～活躍し続ける美中生～(かしこく・正しく・たくましく)

～守破離(しゅはり)～

『守破離』とは……武道や芸能などの世界で良く使われ、物事を習得する上での段階を三つに分けた言葉です。

【守】とは、師匠の教えを正確かつ忠実に守り、基本の作法・技能を身に付ける言わば学びの段階です。師匠からの話や助言に対して真摯な態度で耳を傾け、師匠の行動を見習ってそれを真似し、自分のものにしていくことです。

【破】とは、それまで身に付けた技や形をさらに洗練させ、自己の個性を創造する段階を指します。師匠の教えという殻を破り、自分独自に工夫して、師匠の話になかった方法などを試してみる行為を意味しています。

【離】は、更にそれを前進させ、自らの新しい独自の道を確立させる最終段階のことをいいます。師匠からの教えを基本としつつも、そのもとから自ら離れ、たゆまぬ努力により、自分自身で学んだ内容を更に発展させることです。

これは、武道や芸能の世界だけの話ではなく、どんな世界でも通用し応用できる考え方だと感じます。私たちが何かを体得したい、あるいは夢や希望を叶えたいと考えたとき、この「守破離」という考え方も一つのヒントとなるのではないのでしょうか。

とりわけ、学校における学習や生活の「学び」にも当てはまることだと思います。具体的には「学習習慣」や「生活習慣」、「生活のきまり」と言えるようなものがそうです。中学校の時期、つまり義務教育の段階は、人生における「守」の段階と言えます。今は学習・生活、そして生き方の「型」をしっかりと身に付けていく大切な時期です。しっかりと各教科等での学び方を身に付ける。集団生活や対人関係におけるルールやマナーを身に付ける。当たり前のことが当たり前でできる土台をつくるのが大切です。今がその時期なのです。

さて、まもなく3年生は卒業していきます。卒業まであと2週間あまり。しっかり中学校での「守」を身に付け、「破」の段階を目指してはばたいてほしいと願っています。【校長講話より】

～新入生保護者会～

2月9日(木)に、6年生とその保護者を招いて開催し、美杉台中学校の概要説明や生活のきまり、部活動についての説明を行いました。来年度の新1年生は、4クラスになる予定です。

説明の後は、保護者は体育着・ジャージ販売へ、6年生は部活動見学を行いました。いろいろな部活動を校舎内を迷いながらも楽しそうに廻っていました。

また、先輩たちも自分たちの部活に何人見学に来るか楽しみに待っていました。

～卒業生を囲む会～

2月22日(水)に、2年生を対象に本校の卒業生(公立高校に通う2年生)を招いて行いました。この日は、県公立高校の学力検査日となっているため、休校日となっている県立の浦和、川越工業、所沢、豊岡、飯能高校の5名が、学校紹介や受験に対するアドバイスなどプレゼン資料を示しながら説明をしてくれました。

勉強方法のアドバイスや問題集の選び方などそれぞれが実践してきた内容でした。どの説明も2年生にとって大変参考になる内容で、来年の進路決定に向けて貴重な機会となりました。



体育着・ジャージの販売



部活動を見学



真剣に聞き入っている2年生



アドバイスを送る高校生

～中学校音楽フェスティバル～

2月11日(土)に飯能市市民会館大ホールで開催されました。市内の中学校4校が参加して行われ、日頃の練習の成果を発表しました。吹奏楽部の生徒たちは、広い会場を前にして、緊張の面持ちでしたが、「残酷な天使のテーゼ」「宮崎駿アニメファンタジー」の2曲を披露し、素晴らしい演奏で満員となった会場を魅了していました。



大ホールで感動の演奏



指揮は、岡はるか先生

～表彰関係～

入間地区理科研究発表会

3年 品川 侑理 優秀 「納豆の発酵の研究」

埼玉県読書感想文コンクール

3年 村井 綺望 入選賞

飯能市書き初め審査会(金賞のみ掲載)

1年 大野 美伊奈 金賞

1年 中浦 みのり 金賞

1年 永井 愛美 金賞

2年 森下 莉菜 金賞

埼玉県歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール

3年 小野寺 里華 入賞



埼玉県児童生徒美術展

3年 小野寺 里華 埼玉県特選

3年 中島 向日葵 埼玉県特選

1年 石橋 日桜莉 入間地区特選

1年 土屋 南摘 入間地区特選

2年 岩田 果乃 入間地区特選

2年 千葉 結理菜 入間地区特選

人権作文コンテスト所沢地区大会

3年 木川 はな乃 奨励賞

3年 村井 綺望 奨励賞



～学校生活の様子～



◇卒業記念品(はし入れ)

PTAから卒業記念品として「はし入れ」が送られます。例年は印鑑でしたが、印鑑の使用機会減少から変更しました。

◇卒業記念品(はし)

学校から卒業記念品として卒業生全員に「はし」が送られます。山桜を素材に灰汁染を施した職人の手作りです。その職人さんが自ら届けてくれました。

◇昼休みの様子

晴れた昼休みには、多くの生徒が校庭に出てバスケやバレー、サッカー、バドミントンなどを楽しんでいます。時間になると教室に戻ります。

～3月・4月の行事予定～

3月・4月の主な行事

3月 2日(木)	3年生を送る会	4月 7日(金)	準備登校
3日(金)	県公立高校入学許可候補者発表	9日(日)	選挙(本校投票所)
6日(月)	県公立高校追検査、育児体験(3年)	10日(月)	入学式・始業式
8日(水)	追検査の入学許可候補者発表	11日(火)	生徒会オリエンテーション
15日(水)	第22回卒業証書授与式	12日(水)	給食開始、部活動オリエンテーション
17日(金)	1・2学年保護者会	14日(金)	全校保護者会
20日(月)	振替休業日(2/18)	18日(火)	全国学力・学習状況調査(3年生)
21日(火)	春分の日	19日(水)	聴力検査
22日(水)	学年末短縮、給食最終日	20日(木)	歯科検診
23日(木)	学年末短縮	25日(火)	内科検診
24日(金)	修了式	29日(土)	昭和の日